

「25-OH ビタミン D」 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、ビタミンD欠乏性くる病および骨軟化症の診断目的の検査である下記項目を、別メーカーが販売する CLEIA 法試薬に変更させていただきますので、取り急ぎご案内致します。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目/変更内容

●3748 25-OH ビタミン D

変更内容	新	旧
検査方法	CLEIA	CLIA
検体量 / 保存方法	血清 0.5mL / 冷蔵[容器番号:01番]	同左/凍結
基準値	ビタミンD欠乏* ・20 ng/mL 以下 ・15 ng/mL 以下であればより確実	(設定せず)
報告下限	4.0 ng/mL 未満	同左
報告上限	150 ng/mL以上	同左
報告桁数	小数1位、有効3桁	同左
所要日数	4~6日	3~9日
検査実施料/判断料	400点/生化学的検査(I)判断料	同左

※本基準値は日本小児内分泌学会の「ビタミン D 欠乏性くる病・低カルシウム血症の診断の手引き」に準拠しています。

変更期日

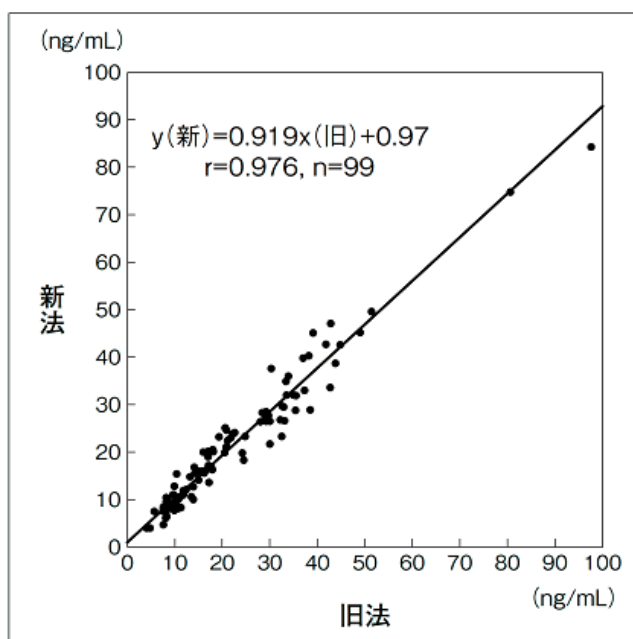
- 令和元年 9 月 30 日(月)受付日分より

25-OH ビタミン D

ビタミンD欠乏性くる病および骨軟化症の診断目的の検査である25-OHビタミンDの測定試薬を別のメーカーが販売するCLEIA法試薬に変更致します。

新旧二法の相関は良好であり、日本小児内分泌学会の「ビタミンD欠乏性くる病・低カルシウム血症の診断の手引き」にて示されている値を基準値として設定致します。

新旧二法の相関



(LSI メディエンス検討データ)

●参考文献

小島 哲：臨床化学 48 (3) : 239-244, 2019.